

町の話題

各地の祭り・行事

市野萱の大日如来様について

〔資料提供・高崎市 村上美津枝さん〕

山紫水明の地にご祭神してある大日如来様は、昭和15年8月27日に、解脱会会祖解脱金剛様によって、ご祭神されました。当時、この下仁田の地で、高崎市在住の中西氏が鉱山業を営んでいました。この鉱山の坑道で働いている人達が、鉱山から出る鉱泉の滴によって、あせもや水虫、皮膚病等の病気が治ってしまうことが、度々ありました。

このラジウムを含む鉱泉が全国に販売されていたこともありました。このようなことがあり、尊いこの地に大日如来様をお祭りさせて頂こうということになり、ご祭神することになったのです。

その後、数人の先生方に、金剛様が夢枕にお立ちになり、「下仁田の大日如来を世に出せ。」とお告げになりました。数人の先生方が一緒に、下仁田の地に向き、現地を捜しましたが、全く見つかりませんでした。大日如来様のことを知っている中西氏は、当時高齢で足腰が立たず、床に伏して、下仁田の山まで案内できる状態ではありませんでした。しかし、何とか、中西氏に案内して頂くとうと、高崎中央支部の村上支部長の懸命の治療によって、めきめき回復し、案内ができるようになりました。一同揃って、下仁田に向き、道なき険しい山を登った所の岩の上に、「祠があり、その中に、大日如来様がお祭りしてありました。」

その後、新しいお宮や、参拝道を作り、毎月24日に参拝をしています。特に5月24日と、10月24日には、大祭が行われ、群馬県はもとより、埼玉県や東京都からも、たくさんの方が参拝に訪れ、賑わっています。



編集室から

梅雨時期の6月に台風が上陸するのは、8年ぶりとの事ですが、蒸し暑い日が続く今の時季は、健康管理が難しいものです。自分の体を健やかに保てるように、規則正しい生活、早寝、早起き、軽い運動を心掛けて、冷房の使い過ぎには、注意をしましょう。節電も大切ですが、自分の体は、自身で気をつけて、元気でこれからの暑い夏を乗り切りましょう。

広報委員会では、6月24日に荒船風穴を視察しました。またまた、整備は、出来ておりませんが、明治からの歴史的資料として、素晴らしいものであると確信しました。駐車場での気温は、25度でしたが、風穴内は、14.2度、吹き出し口は、何と1.2度でした。施設内は、石垣の積み直し、

表紙の説明

世界文化遺産候補「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する4資産の一つで、国史跡の「荒船風穴」。天然の冷風を利用して人工的に蚕種を貯蔵する技術が進み、明治半ば以降には、年2蚕、年内3蚕と増えていきました。

建屋の復元、駐車場が整備出来れば、神津牧場も近く、連携して観光客も増やせることが出来ると思いました。

矢嶋榮一

広報発行特別委員会

委員長

副委員長

委員

矢嶋榮一
木暮弘元
原秀男
高瀬政信
佐藤博
岡田武二

議会だより・会議録を
ホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

問い合わせ先：電話82-2111（内線610番）